

松元公民館だより ～学び・つどい・つながる「松元公民館」～ 令和7年10月号



いぶきまつもと

〒899-2703 鹿児島市上谷口町3366-1
TEL 099-278-1312 FAX 099-278-3830

右の二次元
コードから公
民館だよりを
閲覧できます



松元公民館で地域がつながる1週間です「公民館まつり」開催！！

11月10日(月)～16日(日)の1週間、松元公民館において「公民館まつり」を開催します。ぜひ、御家族や御近所の方をお誘いいただき、松元公民館へお越しください。なお、「公民館まつり」の準備及び開催に伴い、11月10日(月) 8:30から16日(日)の13:00まで1階の学習室及びラウンジでの学習利用はできません。御了承ください。

【展示発表予定】 11月10日(月)～16日(日) 8:30～17:00※16日(日)は12:00まで

番号	団体名	内容
1	松元公民館自主学習グループ 水彩画グループあかね	水彩画
2	〃 チームパソコン2020	紙面にて活動紹介
3	〃 松元写真会	写真
4	〃 松元盆栽同好会	盆栽
5	〃 陶友	陶芸作品
6	〃 陶芸どんぶり	陶芸作品
7	〃 図書室ボランティア茶々の会	紙面にて活動紹介
8	〃 ポール de ウォーク	紙面にて活動紹介
9	松元公民館講座[レザークラフト入門][ミシンでアップサイクル]	革小物, バッグ・小物
10	木工作家 風間信秀氏	木の工芸作品
11	みのりこども園	作品展示
12	サポーターによる物品販売	小物, 苗など
13	各まちづくり協議会	展示物など

【舞台発表予定】 11月16日(日) 9:00～12:00

番号	団体名	内容
1	松元公民館自主学習グループ 松元太極拳クラブ	太極拳
2	〃 ザ・ハ長調	バンド演奏
3	〃 アロハ松元	ウクレレ演奏
4	〃 コーラス松元	コーラス
5	〃 松元ジュニア太鼓	和太鼓
6	〃 松元ハーモニカクラブ	ハーモニカ演奏
7	〃 若あゆ会	日本舞踊
8	〃 元気・楽しいコーラス	コーラス
9	〃 健康ジャズダンス	ダンス
10	〃 大好きオカリナ	オカリナ演奏
11	仁田尾保育園	楽器演奏
12	鹿児島国際大学よさこい部創生児	よさこい踊り
13	松元中学校吹奏楽部	吹奏楽

※ 展示発表及び舞台発表は9/20の段階での団体で、今後増減があるかも知れません。

※ 舞台発表のプログラムは、10月下旬発行予定の「松元公民館だより11月号」に掲載予定

松元小の先生が地域貢献体験

松元小2年目の藤田先生が松元公民館で3日間の研修(夏休みの親子講座の補助や環境緑化, 図書室業務の補助, 松元地域の史跡めぐりなど)をされました。担任している子どもと公民館でばったり会うというハプニングもありました。学校とはひと味違った仕事にも一生懸命に取り組まれていました。今後の教職活動の一助になってもらえれば嬉しいです。



松元地域家庭教育研修会

松元地域の各学校や幼稚園などから約108名が参加して、9月13日(土)に開催しました。研修会では、善福寺住職 長倉伯博氏に『ものの豊かさと心の豊かさ』と題して講演をしていただきました。

講演の中で、緩和ケアを受けている患者さんとの交流を通して感じたことをお話しくださいました。

- ・ 家族の優しさがつらいことを察してそのつらさに寄り添うこと。決してがんばれとは言わない。
- ・ 残された家族が緩やかに立ち直っていくことを手助けをする。ぬくもりとほほえみで
- ・ 亡くなった人は残された人に命について考えさせる。死を宣告された患者から命を学ぶ。
- ・ 相手に対して話を聞く力が必要。大人は子どもに相談してもらえ人になる。

講演を聞かれた方は、長倉先生の体験を基にしたいろいろな話に涙腺が緩みっぱなしでした。大変貴重なお話をありがとうございました。家庭教育の大きな示唆をいただきました。

参加して下さった皆様ありがとうございました。また、駐車場係や受付に御協力いただいた公民館サポーター、託児サポーターの皆様にもお礼を申し上げます。ありがとうございました。

◎ 出席された方の感想の一部を紹介します。(一部改作)

- 悲しいお話の中に笑いも交えながら、とても充実した時間でした。子どもの話を聞く時間をしっかり作って向き合っていきたいと思います。子どもの心を落ち着かせる態度を取りたい。
- 説教ばあばにならないように気を付けます。孫がほっとする場にしないで。
- お互いの心配りや思いやり、優しさが届くような社会に回復したいと思いました。心の育成を目指す貴重なお話をありがとうございました。毎年、聞いてみたいです。
- 自分にとって大切な人たちのことや今後の自分の生き方、子どもたちへ何を残していくかなど深く考えさせられました。今日来て本当によかったです。優しい気持ちになって帰れます。
- 帰って子どもを抱きしめたくくなりました。ぎゅっと強く抱きしめます。
- 話を聞くスキルを子どもに関わる人間として、積極的に学ぶ姿勢が大切だと感じました。
- がんばれと励ましていることが、相手や立場によって辛く感じる人もいることを学びました。
- ぬくもりとほほえみで凍りついた心を解かしていくという話が心に染みました。
- 優しさは届いてこそその優しさで、届かなければ意味がない。事実ではなく感情に焦点を当てて耳を傾ける。人に聞いてあげる時間のプレゼントを心がける。など参考になりました。
- 身近に亡くなった子どもがいて、話の内容が心に突き刺さりました。何が一番心を豊かにするのか、これからの子育てで自分なりに考えてみようと思いました。



親子で思い出のひととき (夏季講座の様子)

今年は九つの夏季講座を行い、多くの親子が参加してくださいました。

右の写真は今年度、新たに計画した講座の様子です。いろいろなハプニングもあったり、初めて体験することもあり、親子で楽しい時間を共有できていたようです。参加者の感想では、「来年もぜひ参加したい」という声が多く寄せられました。参加していただいた皆様ありがとうございました。

来年度の夏季講座もいろいろ計画していきますので、楽しみにしてくださいね。たくさんの親子の参加をお待ちしています。



親子で学ぶお金のひみつ



親子で学ぶエコ



わくわく工作(バンブーチャイム)



転がる感動！ボッチャ